

# 大增税 反対

## 1月から定率減税半減!

給与明細を  
見てみよう

平成17年11月の税額と  
平成18年1月の税額を比べてみよう



平成18年1月の税額  
円

-

平成17年11月の税額  
円

=

増税額

円

定率減税半減は平成18年1月から強行されました。

私たちの手取り(可処分所得)は減り、

暮らしはますます厳しく!

政府は悪政のツケを、サラリーマンに押し付けています。

さらに、政府税調は定率減税全廃を答申しています。

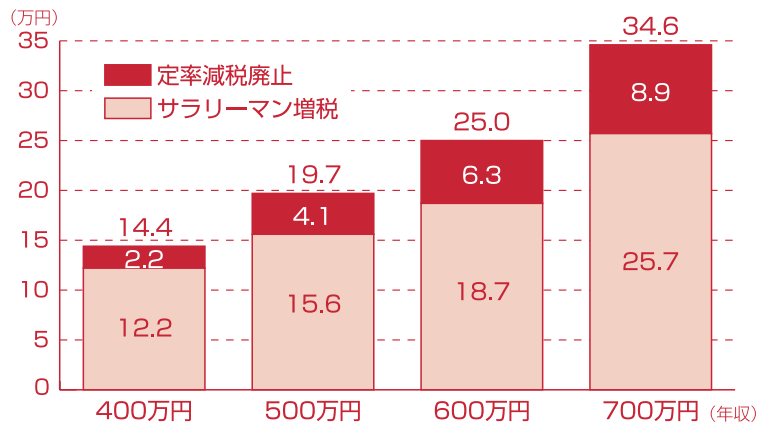
### このままでは、暮らしが危ない!!

組織、組合員、家族そして国民にこの運動の輪を広げよう。

電力総連は、連合が1~3月に展開する2006年度税制改革に関わる課題、中でも定率減税全廃阻止の取り組みに積極的に参加していきます。組合員の皆さんも、各地域での取り組みに積極的に参加し、私たちの暮らしを守りましょう。

## 電力総連

## あなたの税金これだけ増える! (年収別)



夫婦片働き、配偶者あり、配偶者の年収103万円以下、子ども2人(15歳以下)で試算

政府税制調査会が取りまとめた増税案がそのまま実施され、さらに定率減税が全廃されると私たちの税金は一定の条件にもとづき上表のように試算できます。  
(一定の条件は連合の試算ページを参照してください。)

### 電力総連ホームページから、連合試算ページへアクセス

電力総連ホームページ <http://www.denryokusoren.or.jp/>へアクセス。トップページ「What's New」の『サラリーマン増税阻止キャンペーン 平成18年1月～3月の行動展開について』を開いてください。この中の「ストップ増税」のパナーから連合試算ページにアクセスできます。

今回の増税プランは、所得の捕捉がしやすい「サラリーマンや雇用労働者」を狙い撃ちにした許すことのできない政策です。政府は、財政赤字のツケを私たちに押し付ける前に歳出の見直しをはかるべきです。  
私たちはこんなふざけた政府の増税を絶対に許すことはできません。

私たちの家計は、  
今、本当に危ない!!!



古紙配合率100%再生紙使用。

電力総連